|  |  |
| --- | --- |
| 学科主任日吉主任 | 専修主任 |
| 印 | 印 |

西暦 年 月 日

理工学部長・理工学研究科委員長　殿

基礎科学・基盤工学インスティテュート　KiPAS主任研究員申請書

１．基本事項

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者 | 所属・職名：氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 連絡先電話番号（内線）E-mail |  |
| 推薦者（外部からの応募の場合） | 所属・職名：氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 応募分野(該当するものに○) | 基礎数学・物理学分野 | 基礎化学・生物学分野 | 基盤工学・総合複合分野 |
| 研究題目 |  |
| 研究期間 | 西暦　　　　年　　月　～　　　　　年　　月 |
| 研究の概要（８００字程度） |
| 現年度の担当科目（参考のため）・ |
| 現年度の学内各種委員、学内役職、学外役職等（参考のため）・ |

※添付書類　・履歴書

 　申請者名

２．研究計画

どのような研究がしたいか、学問的野心を書いて下さい。

2-1) ゴールの設定(約半ページ)

5年間で達成したいゴールを自分で設定して下さい。また、そのゴールがどのような意味があるのか、説明して下さい。学術的意味および社会への貢献にどのような価値があるのか、説明して下さい。

2-2) 研究の背景及び準備(約半ページ)

これから行いたい研究の背景、および行いたい研究の準備がどれだけできているか、自由に書いて下さい。

 　　　　　　　　　　　　　 申請者名

ＰＤ

2-3) 研究計画(3ページ程度)

①上記のゴールを達成するために、（研究資金の獲得計画も含め、）どのような計画なのか、自由に記載して下さい。最大で3ページ以内に書いて下さい。短くてもかまいません。

有期教員等を採用したいときは、どのような役割分担をするのか、有期教員等を採用する必要性がわかる形で書いて下さい。

また、研究室の広さの要望についてもその必要性がわかる形で書いて下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者名

②有期教員等採用希望の有無

採用された場合、有期教員等1名を採用することが可能となりますが、採用を想定している方がいれば分かる範囲で（候補者名・所属・職位）を書いて下さい。希望が無い場合は「なし」と書いて下さい。

③新３４棟において希望する研究スペース

必要な広さ、実験室などのスペックについて書いて下さい。

2-4)　研究の評価の方法(約半ページ程度)

上記研究をどのように評価することを希望するか、評価の方法を提案して下さい。

2-5) 学生（塾内中高校生を含む）への影響(数行)

この研究が学生にどのように魅力的か、書いて下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者名

３．慶應における研究の意義(1ページ程度)

この研究が慶應義塾大学で行われることにどのような意義があるか、書いて下さい。また、慶應独自の研究として世界に発信できるものであるかどうかということについても、書いて下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者名

４．研究業績（下記の項目について申請者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。業績が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他○報」等と記載してください。）

(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した主要な（10件程度）論文、著書（査読の有無を区分して記載してください。査読のある場合、印刷済及び採録決定済のものに限ります。査読中・投稿中のものは除く）

① 著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文と同一の順番で記載してください）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年をこの順で記入してください。

② 採録決定済のものについては、それを証明できるものを添付してください。

(2) 学術雑誌等又は商業誌における主要な（10件程度）解説、総説

(3) 国際会議における主要な（10件程度）発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください）

　　　著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文等と同一の順番で記載してください）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。発表者に○印を付してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。その場合は、それを証明できるものを添付してください。）

(4) 国内学会・シンポジウム等における主要な（10件程度）発表

　　　(3)と同様に記載してください。発表申し込みが受理されたものを記載する場合は、(3)と同様に証明できるものを添付してください。

(5) 特許等（申請中、公開中、取得を明記してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。)

(6) その他（受賞歴等）

(7) 外部資金の獲得状況（主要なもの）